

【平成 30 年度事業】2018 年度

- 平成 30 年 4 月 1 日(日) 「なでしこ部会」を新設

南地区町内連絡協議会婦人部会と合流し、南地区自治協議会に女性だけの部会となる「なでしこ部会」を新設する。

まちづくりの方針（モットー）
「女性の力ば、まちづくりに活かそうで！」



- 平成 30 年 5 月 29 日(火) 「いきいき百歳体操サミット」開催

百歳体操を体験しただけで終わるのではなく、百歳体操の効果や課題を地域の人と共有し、次に活かすために各地区の百歳体操の代表者がパネラーとなり意見交換を行う。

パネルディスカッション 「百歳体操からみえてきたもの」



藤原町 2 組ひみず会 鍋野 義孝 氏
大宮町 1 組もくもく会 山田 隆治 氏
東山町 3 組悠友会 岳本 とも子 氏
山澄地区包括支援センター 下川 めぐみ 氏
コーディネーター 長崎県長寿社会課係長 重野 智子 氏
司会 事務局長 糸永 紀美子



・平成 30 年 6 月 16 日(土) 「てつだい隊」発足

生活支援が必要な高齢者の「ちょっとした困りごと」の手伝いをすることで、高齢者が安心して住み続けることができる環境を作るために 12 月 15 日までの半年間、試行的に実施して、今後展開する場合の課題を抽出する。

当日の隊員登録者数 30 名(最終 34 名)



・平成 30 年 7 月 20 日(金) 福岡市早良校区社会福祉協議会へ研修に行く。

「手伝い隊」の活動が年間約 200 件もあり、大変参考になる。



・平成 30 年 8 月 4 日(土) 大宮公園夏祭り盆踊り大会

南地区自治協議会設立準備会の時から、地元商店会と共に催し 4 回目となる。毎年 8 月第 1 土曜日に開催。今年は、荻野目洋子の「ダンシングヒーロー盆踊り」を佐世保で初めて取り入れ、若者の集客を図る。



・平成 30 年 10 月 14 日(日) 第 1 回「風と海とレンガのコース」
ウォーキング大会開催

参加者 271 名(南地区外 60 名)

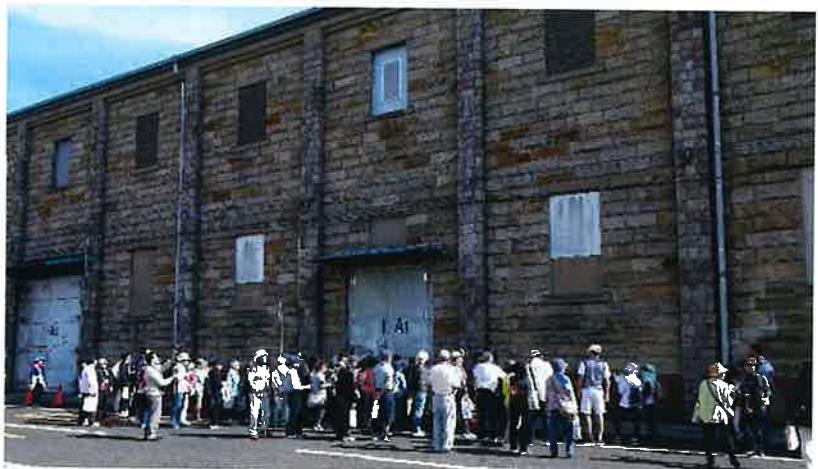


360 度カメラで撮影

スタート: 西九州自動車道高架下、ポケットパーク付近



経路：日本遺産の旧海軍倉庫跡



ゴール：干尽公園



- ・平成30年12月13日(木) 佐賀市西与賀まちづくり協議会が来館
「すこやか福祉部会」が高齢者福祉活動について研修される。



- 平成31年1月17日(木) 第29回「市長とキラっ人トーク」

今回のテーマ「魅力ある地域づくりのために～まち歩きマップから見る地域活性化の取り組み～」

糸永事務局長がまち歩きマップ「風と海とレンガのコース」について発表する。参加者は黒島地区、江迎地区、早岐地区、佐世保コンベンション協会



(副市長応接室)



「キラっ人トーク」
市長が市民の皆さんと
佐世保市のまちづくりな
どについて、直接、意見交
換を行う会



・平成 31 年 2 月 9 日(土) 第 28 回文化講演会

講師：NHK 福岡放送局キャスター&気象予報士
佐々木 理恵 氏

演題：「みなさまの今日が、良い一日になりますように」
参加者 250 名(文化講演会では最高の参加者数となる)



・平成 31 年 2 月 23 日(土) なでしこ部会バス研修 島原市

講師：松本農園(株式会社人作) 生姜農家
松本 綾子 氏

演題：「女性の活躍」

松本氏は長崎県男女共同参画アドバイザー・野菜ソムリエ・長崎県トップファーマー、JA 中央会主催スイーツコンテスト最優秀賞・調味料選手権 2018 最優秀賞を受賞される。



遠方に有明海を望む



生姜倉庫



松本農園 加工品



【平成 31 年度事業】2019 年度

- ・平成 31 年 4 月 13 日(土) 南地区自治協議会 総会



2019 年 5 月 1 日改元

【令和元年度事業】2019 年度

- ・令和元年 6 月 22 日(土) 「てつだい隊」活動報告会



活動期間：平成 30 年 6 月～12 月 隊員登録 34 名

実施件数：6 件、活動回数：29 回、活動人数延べ：59 名

てつだい内容：「買い物」「話しあいて」「話しあいて・菜園作業」

「庭木の剪定」「ウォーキング大会伴歩」「粗大ごみ処分」



活動事例(1) 「買い物」てつだい隊 川崎 真知子 氏

活動事例(2) 「買い物」てつだい隊 田中 くに子 氏

活動事例(3) 「話しあいて&菜園作業」てつだい隊

山田 隆治 氏、白滝 良子 氏

活動事例(4) 「庭木の剪定」てつだい隊 田端 國弘 氏

活動事例(5) 「粗大ごみ処分」てつだい隊 坂口 英則 氏、鍋野 義孝 氏

活動事例(6) 「ウォーキング大会伴歩」てつだい隊 鍋野 義孝 氏

山澄地区包括支援センター 下川 めぐみ 氏、小宮 広子 氏、上出 真 氏
司会・コーディネーター 南地区自治協議会事務局長 糸永 紀美子



「てつだい隊」の活動状況

「話しあいて」



「買い物」



「粗大ごみ」



「庭木の剪定」



・令和元年8月24日(土) 防災意識の啓発講座

講座の中では NHK 福岡放送局制作、 令和元年 6 月 2 日放送
「豪雨その時・命を守るために」を DVD で放映する。

番組のナビゲーターはキャスター＆気象予報士の佐々木 理恵氏
(平成 31 年 2 月 9 日 第 28 回文化講演会 講師)



・令和元年10月13日(日) 第2回「風と海とレンガのコース」
ウォーキング大会開催

参加者200名(地区外60名)

前畠造船(株) 施設見学(浮きドック等)

説明: 前畠造船所 田頭会長

日本遺産 旧海軍倉庫内部見学

説明: 西九州倉庫(株)堀内次長

前畠ふ頭 大型荷役機械(アンローダー)見学

説明: 南地区公民館長



大型荷役機械



日本遺産
旧海軍倉庫

前畠造船(株)では会長の
田頭慎一氏が説明される



浮きドック

・令和元年11月2日(土) 「てつだい隊のしおり」作成発表会＆記念講演会

記念講演会

演題：「壱岐南てつだい隊の活動とまちづくりについて」

講師：壱岐南「てつだい隊」事務局長、特別養護老人ホーム

マナハウス 施設長 小金丸 誠 氏

福岡市立壱岐南公民館（前壱岐南校区自治協議会会長）

館長 本庄 敏雄 氏

壱岐南校区福祉協議会

会長 新里 幸吉 氏



高齢者のちょっとした困りごとをお手伝い
**てつだい隊
の
しおり**

支えながら支えられ、
支えられながら支える

「風と海とレンガのコース」ウォーキング大会でご高齢の方の「伴歩」のお手伝い

南地区自治協議会

A poster for the 'tefudai Team's Guidebook' event. It features the title 'てつだい隊のしおり' in large red letters. Below it is a yellow vertical banner with the text '支えながら支えられ、支えられながら支える'. At the bottom, there is a photo of people walking along a path by the sea, and the text '「風と海とレンガのコース」ウォーキング大会でご高齢の方の「伴歩」のお手伝い'. The poster is from the 'South Region Self-Governance Conference'.

福岡市
特別養護老人ホーム マナハウス
施設長 小金丸 誠 氏



次ページ

A5版の8面

地域の高齢化にみんなで向き合う



南地区のまちづくり

01 将来像
フェイス to フェイスで南北区をひとつに

02 視点
一人ひとりができること、ご近所さんを知ることからはじめよう！

03 方針
「世代を超えて人と人のつながりを感じるまちにしゅうで！」
「安全で高齢者まで、安全安心に暮らせる健やかまちにしゅうで！」
「地域にあたる力が強めて、みんなで楽しく暮らすまちにしゅうで！」
「女性の力があちこちに活きそう！」

まちづくりの実践



まちづくりの丹波峰、県立、方針に基づき、高齢者を地域で支える仕組みを確立するため、「みんなサロン」を開催しました。
その中で、「いきいき高齢体操教室」の開催となり、その後が評議会で長寿健康宣言を実現しました。このような活動を通して高齢者のちょっとした困りごとのお手伝い!することを目指して「つだい隊」を組織して実際に取り組みました。

「つだい隊」報告会より

地域包括支援センターが感じた被験者の様子

サポートを受けた方は生ぬるがても温かいなし、うううううする時刻に変わった。

心が満たされれば心が満たされ、生き生きとした笑顔に変わった。

「つだい隊」の活動が元気な仲間の地図を作っているんだと思った。

高齢者の見聞である、したいけい手が出ないとき、「つだい隊」の動きがうけがわができると思った。

心を開いて、喜んでもらえたからとても良かった。

相手と気が合い、相手の話をよく聞くことが大変と思った。

安全な生活の手助けが出来て良かった。



お問い合わせはこちら
TEL 055-4122 メール : minamiki@tvs12.jp

高齢者のちょっとした困りごとをお手伝い

つだい隊のしおり




「風と海とレンゲのコース、フィーリング大会でご高齢の方の「やさ」のお手伝い。

南地区自治協議会

つだい隊 実施例

「買い物」つだい隊
週末で一昼夜多い方からの買い物依頼。
料金は支度の良い駅舎、リップル券を貰って往復したが、料金がわざと買取られていたが、中には懶惰にしないものもあり、翌日もしたことがあります。

「話し相手」つだい隊
かくしゃくされた方が、物語などがあり、話し相手の依頼。
打ち解けると訪問を中心ちにされ、それが生きがいにつながり、面倒から明るくられました。
ケアマネージャーさんもその変化に感動されました。

「家庭菜園」つだい隊
話し相手の依頼でしたが、「家庭菜園」のお手伝いもいました。
エンドウ豆を植え、初夏には花がいっぱい咲き、冬には実をつけました。
野菜の成長は生きる力となり、依頼者は菜園では、みちがえるように元気です。

「庭木の育て」つだい隊
最初の打ち合わせでは少し難しかったが、当日は驚くほど数が増えていてビックリしました。
高齢では動かせない高齢者が片付けを担当されました。つだい隊員はペストを覗いて、地域の人々アピールした方がいいと言う意見がありました。

「ウォーキング大会伴走」つだい隊
高齢とトレイが近くいた方からの依頼。
最初は1回の庭木1本の男足でしたが、畠の隣の男足も難波されました。
青の高さ以上の庭木が育てられ大きめになりました。その後の自走へつながりました。

**地域や仲間で「高齢者等のちょっとした困りごと」の//
お手伝いをしてみませんか**

「つだい隊」の活動を行う場合に配慮すること。(内区「つだい隊」の経験より)

- 事務局と地域包括支援センターとの連携は不可欠
 - 被験者が自己負担で対応出来るか、出来ないか確認
 - 常に推進の有効化大切
- つだい隊業務として
 - つだい隊で対応できる内容か、事前に依頼者ヒアリング
 - 被験者の既往状況、家庭環境、性格等の把握
 - 合ててつかる被験員(以下被験)の家族可能な内容の把握
 - 事務局及び被験者が取り扱う個人情報を守秘義務
 - 依頼内容等にに基づく被験のマッチング
 - 一つの手伝いに二人の雇用者の確保(二本柱制)
 - 被験と事務局の連絡体制(被験の共有・被験に対する問い合わせ)
 - 作業に入る前に依頼者と被験の調合合わせ
 - 日々の調整、変更、緊急事態への対応
 - 体力的な作業の場合、被験の利用、年齢、人數の検討及び確認
- △所見☆**
 - ★支援を全面的に受けるのではなく、一緒にやってみたいという要望も多かった。
「一緒に付けてしてほしい」「一緒に掃除をしてほしい」「一緒に手作りирующいてほしい」「一緒に付き添ってほしい」など
 - ★高齢者のやさしさを引き出したり、盛り上げたりするのも大きな恩恵がある。
 - ★町内代行者や介助者の中には、外部からの手伝いをされる方もいる。(依頼者と被験者は面識がない方が多い場合もある)
 - ★依頼者の手には、近所の方の手伝いをされる方もいる。(依頼者と被験者は面識がない方が多い場合もある)
 - ★高齢者も作業だけではなく、団を合わせ、操作をかわし、作業の後の茶話や談笑の時間にも大きな恩恵がある。



・令和元年11月6日(水) テレビ佐世保「てつだい隊のしおり」取材



・令和元年11月9日(土)、10日(日) 第38回公民館まつり

初参加 福石中学校区青少年育成会(餅つき)
佐世保市消防団第11分団(消火体験)
佐世保警察署交通課(パトカー試乗)



・令和元年 11月 14日(木) まちづくりバス研修 九州大学伊都キャンパス



・令和2年 1月 24日(金) 「くろしお」の進水式を見学

南地区管内の前畠造船(株)で鹿児島県漁業調査船「くろしお」の進水式を見学

進水式が間近に見
られて感動でした。



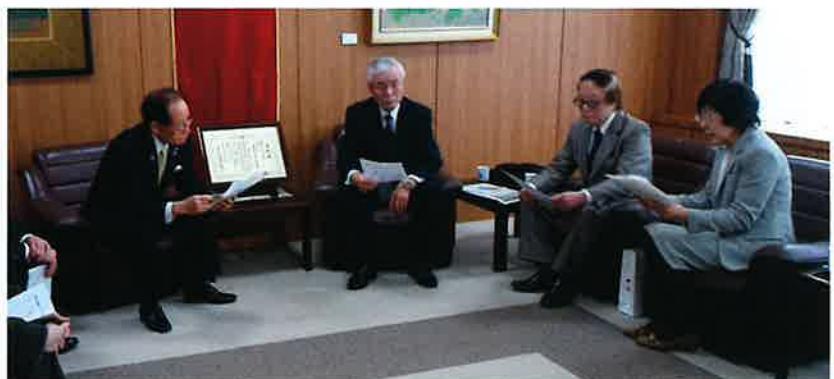
- 令和2年1月31日(金) 長崎県知事表彰を受ける
令和元年度長崎県高齢者いきいきフォーラム県民大会(佐世保市)
高齢者地域貢献活動表彰 「地域の助け合い部門」
受賞理由:「てつだい隊活動」



- 令和2年2月4日(火) 佐世保市長に知事賞受賞の報告(市長応接室)

快挙

2回目の知事表彰



南地区自治協議会
てつだい隊隊員
山澄地域包括支援センター

・令和2年2月8日(土) 第29回文化講演会 長崎OMURA室内合奏団

講演会

フルート四重奏



それぞれの楽器がひとつになり、
観客を魅了しました！

小林 利美 氏 前田 純美加 氏
フルート ヴァイオリン

齊藤 享 氏 田辺 清士 氏
ヴィオラ チェロ

講師：芸術監督 村嶋 寿深子 氏
演題：「生活の中の音楽」



- ・令和2年2月15日(土) なでしこ部会バス研修 熊本市
熊本市男女共同参画センター「はあもにい」で熊本地震の経験を基に作成された、「防災ポイント BOOK」について講話を受ける。



◎避難所運営におけるリーダーが男性に囲ったことで…



- ・令和2年2月26日(水) 平戸市生月町で「てつだい隊」について講演する。
主催：NPO 法人山田・館浦地区まちづくり運営協議会



講師：糸永事務局長

【令和 2 年度事業】2020 年度

コロナ禍 (国、県、市の状況)

○令和 2 年 4 月 7 日(火)

国は新型コロナウイルス感染症に伴い「緊急事態宣言」を発出する。

対象地域は 7 都府県、期間 4 月 7 日～5 月 6 日

○令和 2 年 4 月 16 日(木)

「緊急事態宣言」は全都道府県に拡大される。

南地区自治協議会も活動を自粛する。(総会は書面で議決する。)

○令和 2 年 4 月 20 日(月)～5 月 17 日(日) 南地区公民館 休館 28 日間

○令和 2 年 5 月 25 日(月) 「緊急事態宣言」解除

○令和 2 年 12 月 28 日(月) 佐世保市のフェーズが 3 から 4 に移行する。

南地区自治協議会も活動を自粛する。

○令和 3 年 1 月 6 日(水) 長崎県は「特別警戒警報」を発出する。

○令和 3 年 1 月 8 日(金) 国は 2 回目の「緊急事態宣言」を発出する。

○令和 3 年 1 月 16 日(土) 佐世保市は「医療緊急事態宣言」を発出する。

・令和 2 年 5 月 28 日(木) 第 2 回つながり部会開催

新型コロナの影響で本年度初の会議（つながり部会）は 3 密(密閉・密集・密接)を避け、換気をして、ソーシャルディスタンスで開催する。



・令和2年7月16日(木) ZOOMによる「地域包括ケア」WEB会議

相浦・山澄地域包括支援センター合同企画「地域包括ケア会議」

ZOOM会議に南地区公民館事務室で南地区自治協議会会长、事務局長、公民館長が参加する。



• 令和2年9月6日(日) 安全・安心部会は南地区公民館の避難所を設営

安全・安心部会は「大型で非常に強い台風10号」の接近に伴い、避難所が開設される前に、畳60枚を講堂に並べ、畳の雑巾掛けをして受け入れ準備をする。

また、翌7日(月)には避難所の閉鎖に伴い、畳の撤去作業をする。

避難者は過去最高の57世帯、87人



避難者のために入念に畳
を拭き上げる

3密(密接、密集、密閉)
に配慮して並べる



南地区公民館 講堂の避難状況



(藤原町 40代 女性からの手紙)

高齢の母と来ました。床にダンボールと思っていたが、タタミがあり、非常に安心しました。

- 令和2年10月28日(水) まちづくりバス研修 朝倉市
平成27年7月の九州豪雨で被災した、朝倉市杷木町を訪問する。
東林田公民館で白木地区復興支援協議体代表の林 清一氏より被災状況、
被災後のまちづくりについて話を聞く。



編集後記

南地区自治協議会はこれまで地域の活性化、高齢者福祉、防災など多様なまちづくり活動を行う中で、地域の課題解決に取り組んできました。

設立から5年が経過し、改めて設立に至る経緯から、設立後のまちづくり活動の状況を地域の皆様にお知らせするために作成しました。

まちづくりを通して、「フェイス to フェイス」で多くの皆様とつながることができました、ご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

今後はコロナ禍を受けて、社会の仕組みや生活様式は変化することになりますが、新たな日常の、まちづくりを目指してまいりますので、これからも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



南地区自治協議会のキャラクター みなみちゃん

発行年月 令和3年3月

発行元 佐世保市南地区自治協議会

〒857-0851 佐世保市稻荷町2-5 佐世保市南地区公民館内

(南地区公民館は、2021年4月1日より
「佐世保市南地区コミュニティセンター」に名称変更)

電話・FAX 0956-55-4122 Eメール minamijk@tvs12.jp